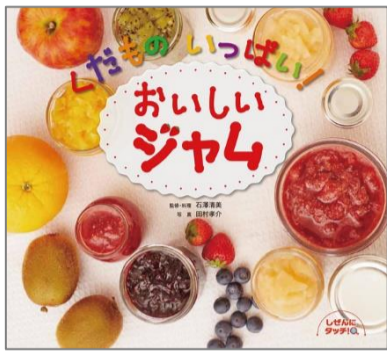


図書館員のおすすめ本

小学生

低学年（1・2年生向け）

『しぜんにタッチ! くだものいっぱい! おいしいジャム』
石澤清美 監修・料理製作, 田村孝介 写真/ひさかたチャイルド



【内容紹介】

とろとろ甘くておいしいジャム。パンに塗ったり、ヨーグルトに混ぜたり、いろいろな方法で食べることのできるジャムはどのようにして作られるのでしょうか? ジャムができるまでの様子を写真で追いながら、その変化を観察していきます。

【図書館員からのコメント】

子ども向けのわかりやすい説明のほかに、保護者向けの詳しい解説もあるので、一緒に読んで楽しめる本になっています。ジャムの作り方も載っているので家族で作るのもいいかもしれません。

中学年（3・4年生向け）

『ごみ育 日本一楽しいごみ分別の本』
滝沢 秀一 著/太田出版



【内容紹介】

50問クイズ式、覚えやすい難易度順! テレビ出演も多数、話題の“ごみ清掃員芸人”が贈る、未来への“ごみ”とのつきあい方。使い終わったカイロは何ごみ? ピザの箱は? 乾燥剤や保冷剤はどう捨てる? 最終処分場はあと何年もつ? そして…“ごみ”そのものを減らすには? この本で、一緒に『ごみ育 (いく)』を始めてみませんか?

【図書館員からのコメント】

ごみの分別について考えたことはありますか? ごみ捨てるの方法にはいろいろなルールがあります。この本では、クイズ形式で楽しみながらルールを学ぶことができます。住んでいる地域のごみの分別について調べてみるのもいいのではないのでしょうか。

高学年（5・6年生向け）

『きみたちのSOSにこたえる
毎日生きるコツ 学校・おうち・社会』
「毎日生きるコツ」編集委員会 編集/学研プラス



【内容紹介】

「おこづかい、いくらもらうのがふつう?」、「どうして空気、読まなきゃいけないの?」誰かに聞きたいけど、聞けない疑問を、あにまる南小に通う可愛いオリジナル動物キャラクター&マンガの解説で、いっしょに考えよう。

【図書館員からのコメント】

毎日の生活で出てくる悩みや疑問を、イラストや Q&A で楽しく解決してみしましょう。モヤモヤが消えていくヒントがいっぱいです。

中学生

『14歳の世渡り術 恋って何ですか? 27人がすすめる恋と愛の本』
河出書房新社 編, 蒼井ブルー ほか 著/河出書房新社



【内容紹介】

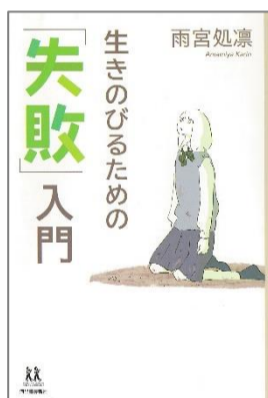
小説家、俳優、お笑い芸人、学者など 27 人が、おすすめする『恋』に関する本が掲載されたブックガイドです。恋に悩んだとき、手にとってみてください。もしかしたら、悩みごとの答えに手が届くかもしれません。

【図書館員からのコメント】

恋愛のいいところや悪いところ、過去の恋愛観や現在の恋愛観、恋愛に対する向き合い方など、本を紹介してくれる方々の経験や考え方などをふまえて書かれています。今はまだ冒険やホラー、推理小説のほうが面白いと思うかもしれませんが、恋愛や人の心理について考えるとき、良いガイドブックになってくれると思います。

『14歳の世渡り術 生きのびるための「失敗」入門』

雨宮 処凛 著/河出書房新社



【内容紹介】

失敗ばかりでも弱いままでも生きています—作家、ロボット研究者、探検家、臨床心理士、オタク女子、元ひきこもり、元野宿のおじさんたち…などに聞く、「失敗」や「弱さ」と生きていくためのヒント。

【図書館員からのコメント】

できれば失敗ないように生きたい…誰もがそう思います。しかし、この本には、大人たちの失敗談がたくさん紹介されています。失敗しない人はいません。失敗は何かに挑戦した証です。失敗しても大丈夫、何回でもやり直せばいいのだ、ということ教えてくれる一冊です。

『中学生から知っておきたい!
悪い大人にお金をだまし取られない全知識』
イケダハヤト 著/主婦の友社



【内容紹介】

新型コロナウイルスによって多くの人の経済環境が変わりました。あなたの隙をねらうかのように、お金を吸い取られることがさらに増える可能性は大です。多岐にわたってそのような案件を紹介、解説します。

【図書館員からのコメント】

人気のインフルエンサー、イケダハヤト氏がお金と社会の常識について解説しています。中学生の頃から自他を守るための正しい知識を習得し、社会生活を送りたいものですね。昭和・平成の時代の常識が令和に通じるのか? という話も興味深いです。